

一般財団法人天涯文化財団
2020年度(第3期)事業報告書
自2020年11月1日から 至2021年10月31日

1. 事業の成果

盛田昭夫塾開館より1年3か月が経過しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の為の閉館期間がありましたが累計で2,037人の方々にご来館いただきました。557人の方に塾生登録いただき、知り合いを誘っての再訪も増えてきております。盛田昭夫生誕100周年事業では第1弾～第4弾までの新たな展示を実施、6月にAkio Morita Club(AMC)プロジェクトを立ち上げ、盛田昭夫から多大な影響を受けた方たちの声を集め映像配信しています。

古文書研究事業では古文書、典籍等の研究を進め「第2回知多半島歴史文化研究発表会」を実施、成果を公開。資料館新倉所蔵品調査では181点調査し展示ショーケースを新設し一般公開しています。資料館での展示も充実し塾来館者の多くにお立ち寄りいただいております。盛田昭夫塾、鈴浜資料館運営、公開についての基盤が確立できた期となりました。

2. 事業の実施に関する事項

- (1) 知多半島及び盛田家に由来する古文書、典籍等の研究、研究成果の公開
 - ・ 盛田家に残された近世初期からの古文書、典籍等を分類・整理し目録を作成
 - ① 日本福祉大学知多半島総合研究所研究調査(8回)・発表会の実施(9/17)
 - ② 学芸員・財団スタッフによる新倉所蔵物調査(12回)
 - ・ 鈴浜資料館にて古文書、典籍等及びその成果を一般公開
 - ① 地域郷土史研究者への公開・発表会開催・YouTubeでの発信
 - ② 盛田命祺翁パネル新設、展示ショーケース新設
- (2) 盛田昭夫顕彰事業
 - ① 「盛田昭夫塾」生誕100周年事業第1弾～第4弾展示実施
 - ② 塾テキスト英語版作成
 - ③ Akio Morita Club(AMC)プロジェクト実施(5回)
 - ④ 塾生登録557人(塾生メルマガ発信)
 - ⑤ ファイル資料・関係書籍の更新
- (3) 共通
 - ① 2021年1月、10月理事会・1月評議員会開催
 - ② 盛田昭夫命日お墓参り(塾生登録者対象企画)
 - ③ ハイウェイマップなどへの広告掲出など広報活動実施